

市街地液状化対策事業 109億円を予算化



議会日程

月	日	審議内容
5	29 (金)	定例会告示
6	2 (火)	議会運営委員会
	5 (金)	招集日
	12 (金)	本会議 会派代表総括 質疑 (元木美奈子議員)
	15 (月)	都市経済常任委員会 (美勢麻里議員)
	16 (火)	総務常任委員会
	17 (水)	教育民生常任委員会 (元木美奈子議員)
	22 (月)	本会議 一般質問
	23 (火)	本会議 一般質問 (元木美奈子議員)
	24 (水)	本会議 一般質問 (美勢麻里議員)
	25 (木)	本会議 採決・討論

なっています、
民有地部分には所
有者の負担が求め
られ、住民の10

5日から始まった6
月議会には、「市街地液
状化対策事業」を実施す
るための6地区分の経
費約109億円が補正
予算に計上されました。
この工事は4年前の
東日本大震災で液状化
被害を受けた戸建て住
宅に、建物が建ったまま
で、住宅の下の地中に格
子状の壁を造ることに
よって、液状化被害を防
ぐために行われる工事
です。

6地区分を計上

事業計画案の策定を
すすめ、対策工事を行っ
た場合、1戸あたりの住
民負担額がいくらにな
るのか、委員会を設置し
て検討を続けてきた浦
安市は、先月26日に初
めて約200万円にな
る試算額を提示しまし
た。これまでは100万
から200万円とする
大まかな額が提示され
20地区、5415戸が
事業計画案の策定に同

住民負担は 2100万円あたりは

0%合意が条件とされ
ることなどから、事業
の推進を望む市民から
は負担額をできるだけ
低くするよう強い要望
が上がっていました。

6地区分の事業費の財源

復興交付金	58億7300万
住民負担分	17億
一般財源	33億6756万
復興交付税	(うち7億3000万は復興特別交付税から)
合計 (円)	109億4056万

今川3丁目 (18戸)、
弁天2丁目 (98戸)、
美浜3丁目 (191戸)
今川2丁目 (73戸)
舞浜3丁目 (546戸)

意しています。
今後、工事は計画案策
定が先行している次の5
地区から進められる予定
です。

週刊
市議会報告
日本共産党

2015年6月8日
第1326号

【発行】
日本共産党
浦安市議団
☎ & F A X
350-1243



市議会議員
元木美奈子

入船4-3-14
☎ 355-8526
minamotonton@
jcom.home.ne.jp



市議会議員
美勢麻里

北栄2-3-16-203
☎ 354-9269
m5mise@jcom.
home.ne.jp

日本共産党の一般質問

特殊な公共事業

浦安市は東日本大震災で市域の8%にもおよぶ広い範囲で液状化被害をうけました。液状化対策は浦安市にとって災害復興の要です。市街地液状化対策事業は、私的土壌と公的土壌が重なり合う共通の地盤を対象にした特殊な事業であり、私的土壌の部分の事業（下水道

など）が、液状化対策が有効に機能するため、日本共産党は、公共性の高い事業であり、個人負担の軽減なしには、住民合意は得られないと主張し、公的負担の増額を国・県・市に繰り返し働きかけてきました。議案は12日の本会議、その後、常任委員会で審議される予定です。

元木美奈子議員
6月23日
PM1:10
～
2:10

件名	要旨	細目
1、高齢者施策について	1、高齢者の交流・活動拠点について	①拠点の増設について
2、子育て支援について	1、保育園待機児について	①現状について ②解消方策について
	2、保育士確保と処遇改善について	①非正規雇用の現状について ②市独自の対策について
3、教育委員会制度について	1、制度改定による市長の権限について	①教育総合会議について ②教育大綱について
4、国民健康保険について	1、都道府県化について	①一般会計からの繰り入れについて ②保険税の引き下げについて

美勢 麻里議員
6月24日
PM3:30
～
4:30

1、平和について	1、平和事業について	①戦後70年の節目の年の平和行政の在り方について ②非核平和事業について ③今後の平和に向けた施策について
2、住宅施策について	1、居住支援について	①家賃補助・保証料補助について
	2、市営住宅について	①家賃減免について ②増設について
3、特別支援学校について	1、浦安市内への誘致について	①市の取り組みについて
4、子ども医療費について	1、医療費の現状と今後について	①国のペナルティについて ②高校3年生まで対象者を拡大することについて